

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

## 東北集団精神療法研究会 平成 28 年度第 4 回 研修会（事例検討）のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

盛夏の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、10月9日に事例検討会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加を、お待ちしております。

### 記

1. 内容 平成 28 年度第 4 回研修会「事例検討」  
スーパーバイザー 高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所・東京集団精神療法研究所）  
事例提供者 藤澤 美穂（臨床心理士、岩手医科大学教養教育センター）

#### 事例概要 「座談会」グループで、繰り返される語りを考える

非常勤で従事している精神科デイケアでのグループ「座談会」について、検討したい。このグループは 2013 年に開始され、現在まで、月 2 回、45 分のセッションをおこなっている。参加者はデイケア利用中の成人メンバーで、最近では 8 名～10 名のメンバー＋スタッフ 2 名での会となることが多い。今回は、開始当初から参加するメンバーによる、繰り返される語りに着目し、このグループでなにが起こっているのか、考えたい。

2. 日時 平成 28 年 10 月 9 日（日）13:00-16:00（受付開始 12:30）
3. 会場 仙台市医師会館（仙台市若林区舟丁 64-12）地下鉄南北線「河原町」下車 北 1 出口徒歩 3 分
4. 参加費 6,000 円（参加決定後、振込先等のお知らせをいたします）
5. 対象 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士 等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方）
6. 参加申し込み方法  
8 月 5 日（月）～9 月 30 日（金）の申し込み期間中に、メールにてお申し込みください（定員 40 名）。  
<申し込みアドレス [tohoku.group.study@gmail.com](mailto:tohoku.group.study@gmail.com)>  
メールの件名を「10 月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職名、④連絡のつくメールアドレスを記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。  
\*集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書ご希望の方はその旨お知らせ下さい。

#### 講師略歴

高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所 所長、東京集団精神療法研究所）

早稲田大学第一文学部（哲学科心理学専攻）卒。所属：クボタ心理福祉研究所（所長）、東京集団精神療法研究所（役員）、株式会社デラ（顧問）、HSP 研究所（主任研究員）、デザインフィールド、東京国際大学大学院（非常勤講師）学会：日本集団精神療法学会（常任理事）、日本精神保健看護学会、日本病院地域精神医学会、全国保健・医療・福祉心理職協会（役員）、日本産業カウンセラー協会、日本健康心理学会、日本総合健診医学会、日本人間ドック学会、International Association Of Group Psychotherapy (IAGP)。

経歴：都立世田谷リハビリテーションセンター、都立梅ヶ丘病院、日野保健所（兼務）、都立松沢病院、日本赤十字看護大学（非常勤）、聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター（非常勤）、東海大学付属八王子病院健康管理室（非常勤）等。

東北集団精神療法研究会事務局

E-mail : [tohoku.group.study@gmail.com](mailto:tohoku.group.study@gmail.com)（お問い合わせはメールにてお願いいたします）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野 藤澤美穂

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

## 平成 28 年度 東北集団精神療法研究会 研修会のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

向暑の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、本年度、下記の研修会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加をお待ちしております。

### 1. 平成 28 年度 研修会一覧 (9 月以降の日程)

日程	内容	参加費, 定員, 申込期限	会場
9 月 11 日 (日) 10:30 - 15:45	<b>第 3 回研修会</b> 「東日本大震災関係者の相互支援グループ」 主催：日本集団精神療法学会 相互支援委員会 共催：東北集団精神療法研究会	参加費：2,000 円 * 申込は必要ありません。当日会場においでください。	アイーナ (aiina いわて県民情報交流センター) 811 室 (盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1)
10 月 9 日 (日) 13:00 - 16:00	<b>第 4 回研修会</b> 「事例検討」 スーパーバイザー：高林 健示先生 (クボタ心理福祉研究所・東京集団精神療法研究所)	参加費：6,000 円 定員：40 名 参加申込期間： 8 月 5 日 (月) ~ 9 月 30 日 (金)	仙台市医師会館 (仙台市若林区舟丁 64-12)
11 月 13 日 (日) 10:30 - 15:45	<b>第 5 回研修会</b> 「東日本大震災関係者の相互支援グループ」 主催：日本集団精神療法学会 相互支援委員会 共催：東北集団精神療法研究会	参加費：2,000 円 * 申込は必要ありません。当日会場においでください。	福島テルサ 研修室すりかみ (福島市上町 4-25)
平成 29 年 1 月 21 日 (土) 15:00 - 18:00	<b>第 6 回研修会</b> 「事例検討」 スーパーバイザー：相田 信男先生 (群馬病院)	参加費：6,000 円 定員：40 名 参加申込期間： 11 月 11 日 (金) ~ 1 月 13 日 (金)	仙台市医師会館 (予定) (仙台市若林区舟丁 64-12)
平成 29 年 2 月 4 日 (土) 15:00 - 18:00 2 月 5 日 (日) 9:15 - 15:30	<b>第 7 回研修会</b> 「基礎講座」(2 月 4 日) 「体験グループ」(2 月 5 日) コンダクター：武井 麻子先生 (ケアラーのためのコンサルテーション・ルーム Office-Asako)	参加費： 基礎講座のみ 6,000 円 基礎講座 + 体験グループ 15,000 円 * ご希望の方にはお弁当 (1,000 円) を用意いたします。 定員：基礎講座 60 名 体験グループ 20 名 参加申込期間： 12 月 2 日 (金) ~ 1 月 27 日 (金)	仙台市医師会館 (予定) (仙台市若林区舟丁 64-12)

\* 東日本大震災関係者の相互支援グループは、東日本大震災に関係した方への相互支援についての取り組みとして、日本集団精神療法学会の相互支援委員会が運営している体験グループで、本研究会の第 3、5 回研修会は、相互支援グループと共催で開催しております。

\*受付は、いずれも開始時間の30分前からおこないます。

\*セッションは事務局の記録のためボイスレコーダーで録音いたします。あらかじめご了承ください。

## 2. 対象

医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方）

## 3. 申し込み方法

表中の参加申込期間にメールにてお申し込みください。

<申し込みアドレス [tohoku.group.study@gmail.com](mailto:tohoku.group.study@gmail.com)>

メールの件名を「〇月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職名、④連絡のつくメールアドレス、⑤臨床心理士資格の有無と、有資格の方は登録番号、⑥お弁当注文の希望（第7回研修会のみ）を記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先をe-mailでお知らせいたします。

\*日本集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書をご希望の方はその旨お知らせ下さい。

\*メールでの申し込みにも都合がある方は、必要事項を記載し、事務局までご郵送ください。

## 4. 講師略歴

### ・高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所、東京集団精神療法研究所）

早稲田大学第一文学部（哲学科心理学専攻）卒。所属：クボタ心理福祉研究所（所長）、東京集団精神療法研究所（役員）、株式会社デラ（顧問）、HSP研究所（主任研究員）、デザインフィールド、東京国際大学大学院（非常勤講師）学会：日本集団精神療法学会（常任理事）、日本精神保健看護学会、日本病院地域精神医学会、全国保健・医療・福祉心理職能協会（役員）、日本産業カウンセラー協会、日本健康心理学会、日本総合健診医学会、日本人間ドック学会、International Association Of Group Psychotherapy (IAGP)。

経歴：都立世田谷リハビリテーションセンター、都立梅ヶ丘病院、日野保健所（兼務）、都立松沢病院、日本赤十字看護大学（非常勤）、聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター（非常勤）、東海大学付属八王子病院健康管理室（非常勤）等。

### ・相田 信男先生（特定医療法人群馬会 群馬病院）

埼玉県生まれ。1971年慶応義塾大学医学部卒業、精神科病院やクリニックでの臨床活動を経て、1988年から群馬病院副院長、ついで1997年～2008年同院院長の後、2008年から特定医療法人群馬会副理事長。2014年夏再び院長に就任、現名誉院長。日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト、同スーパーバイザー。日本精神分析協会正会員（訓練分析家）、日本精神分析学会認定精神療法医、同スーパーバイザー。代表的著作に「実践・精神分析的な精神療法——個人療法、そして集団療法」（金剛出版）などがある。

### ・武井 麻子先生（ケアラーのためのコンサルテーション・ルーム Office-Asako）

東京大学医学部保健学科卒業後、東京大学大学院医学系研究科修士課程及び博士後期課程（精神衛生学専攻）修了。保健学博士。修士2年より千葉県旭市の精神科病院 海上療養所、看護科および社会療法科に12年勤務。1983年には英国ケンブリッジ州フルボーン病院看護部にて6ヶ月研修。1988年、千葉県立衛生短期大学を経て、1990年より2015年3月まで日本赤十字看護大学勤務。現在、「ケアラーのためのコンサルテーション・ルーム Office-Asako」を開設し、実践や研究などの相談に応じている。日本赤十字看護大学名誉教授。日本集団精神療法学会理事長。日本精神保健看護学会監事。

【主な著書】「レトリートとしての精神病院」（ゆみる出版）、「精神看護学ノート」（医学書院）、「感情と看護」（医学書院）、「「グループ」という方法」（医学書院）、「ひと相手の仕事はなぜ疲れるのかー感情労働の時代」（大和書房）、「グループと精神科看護」（金剛出版）【翻訳】P. スミス著『感情労働としての看護』ゆみる出版、2000年 A. オブホルツァー他著『組織のストレスとコンサルテーション』金剛出版、2014年 等。

東北集団精神療法研究会事務局

実行委員会委員：安部康代、島村三重子、高橋文絵、長友敦子、針生江美、藤澤美穂

E-mail : [t ohoku.group.study@gmail.com](mailto:t ohoku.group.study@gmail.com)（お問い合わせはメールにてお願いいたします）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田2-1-1 岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野内 藤澤美穂